

令和4年度

事務事業評価表 (令和3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 14 日

事務事業名		消防車両整備・維持管理事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	030101000682
						単独/補助	単独	所属課	020801
政策体系		政策体系上の位置付け						防災課	
総合計画の施策名		0301 消防・防災対策の充実						防災課	
政策名		03 安全安心な暮らしのまちづくり						課長名	
施策名		01 消防・防災対策の充実						グループ	
手段名		01 ①消防防災意識の向上						担当者名	
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計	単年度繰返し (平成18年度~)	
	01	09	01	03	01	00	消防施設管理事業	期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	
法令根拠	消防法								

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
<p>①事務事業の概要(事務事業の全体像)</p> <p>桜川市消防団に配備されている消防車両(消防ポンプ自動車36台、指令車3台)の更新及び維持管理を行う。 消防ポンプ自動車の更新は、登録後20年を経過した車両を対象としているが、経費節減のため使用可能な車両については出きる限り長く使用する。最終的には消防ポンプ車更新計画を基に更新年数を25年に延ばしていく。 更新の際の処分する車両については、売払いを実施していく。</p>	<p>②担当者が行う業務の内容・やり方・手順</p> <p><令和3年度車両更新> 更新消防指令車1台 R3.6月 設計、積算、起工 7月 発注、契約 R3.12月 納車</p> <p><維持管理> ・消防車両の車検、自賠責保険料、重量税支払 ・オイル・バッテリー交換、その他修理</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
消防車両の更新及び維持管理	消防ポンプ自動車更新台数	台	1.00	0.00	0.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
消防団が保有する消防ポンプ自動車及び指令車	消防ポンプ自動車保有台数	台	36.00	36.00	36.00	36.00	36.00
	指令車保有台数	台	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
火災に備え、平常時の備えとして車両の整備・維持管理を行う。	車検整備台数	台	24.00	14.00	24.00	15.00	24.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

			02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	期間限定 総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0		
		地方債	千円	18,600	4,200	0		
		使用料・手数料	千円	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0		
		一般財源	千円	5,088	3,131	4,552		
		事業費計(A)	千円	23,688	7,331	4,552		
		正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		
03年度事業費 実績(千円)			04年度事業費 予算(千円)					
事業費の内訳	10 需用費	1,890		10 需用費	3,201			
	11 役務費	169		11 役務費	240			
	17 備品購入費	4,674		26 公課費	1,111			
	26 公課費	598						
	合計		7,331	合計				4,552

事務事業名	消防車両整備・維持管理事業	事務事業No.	30101000682	所属課	防災課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 合併により36個分団になり、消防車両も消防体制の充実を図るため18年サイクルで2台目標とし更新してきたが、車両の性能が上がってきていることから、更新年数を25年程度まで引延ばす必要がある。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 日頃から万全の体制をとる事を求められている。震災後は時に、災害への市民意識が高い。一個分団一車両を基本としていることで、ポンプ車の削減を検討するよう議会から意見があった。常備消防からは、地域消防力の強化につながる事業として期待されている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 消防団車両を更新し最新の資器材を配備することにより、消防力が向上し、非常備消防体制の強化に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 万が一の火災や災害に備えて消防ポンプ自動車を整備・維持管理するもので、市の関与は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 車両更新年数を20年以上からもっと短くすれば成果の向上は期待できるが、財政負担が伴うため難しい。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 事業の廃止は消防力が低下するのでできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がないため、統廃合・連携の余地がない
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 消防分団を統廃合し車両の台数を減らすことにより削減は可能であるが、出動体制の見直しと地域の理解を得る必要がある。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内全域の消防活動のための車両であり、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	消防団の組織再編を消防団適正規模等検討委員会で検討中なため、消防ポンプ車両の更新を一時見送っている。更新時期が迫っている車両は、動作不良が出てくる可能性もあるため、早期に分団の統廃合を検討し計画策定を進める必要がある。																						
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○	×	×	維持	○	×	×	低下	×	×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上	○	×	×																				
	維持	○	×	×																				
	低下	×	×	×																				
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 地域防災力の中核として欠くことのできない消防団を将来にわたり維持していくとともに、消防団員が活動しやすい体制づくりと組織の強化を進めるため、消防団の再編を行うことが課題であり、そのためには、消防団員と各行政区の理解を得る必要がある。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ①																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>